

洪水から命を守るために (適切な避難行動について)



各項目をよく考えてね
それぞれのページに
詳しく書いてるよ!

① 日頃からの準備 (被害範囲を知る)

- 居住地等にどのような脅威があるのか、あらかじめ認識しておく。
- それぞれの脅威に対して、どのような避難行動をとればよいのかを認識しておく。
- どのタイミングで避難行動をとることが望ましいのかを認識しておく。

② 避難の判断・タイミング (災害規模を知る)

- 行政から提供される警戒レベル相当情報のほか、水位情報や画像情報等のリアルタイム情報等を確認

③ 避難の方法 (避難行動)

- 指定緊急避難場所への立退き避難
- 「近隣の安全な場所」(近隣のより安全な場所・建物等) への立退き避難
- 「屋内安全確保」(その時点で居る建物内において、より安全な部屋等への移動)

④ 避難する場所 (緊急避難場所)

- 立退き避難が必要な場合、居住地等で災害に応じて、使用可能な緊急避難場所を確認しておく。

災害が発生する危険性が高まった場合には、高知市から**避難情報**を発令しますが、避難情報は一定のまとまりをもった範囲に対して発令しますので、各個人の居住地の地形、住宅構造、家族構成等には違いがあることから、一人一人に即した発令を行うことは困難です。市民の皆さんには既存の防災施設や行政主導のソフト対策には限界があることを認識していただき、適切な避難行動、避難のタイミングは各自で異なることを理解した上で、洪水時に自宅等が、立退き避難が必要な場所なのか、あるいは、上階への移動等で命に危険が及ぶ可能性がなくなるのか等について、あらかじめ本ハザードマップで確認・認識し、自ら避難行動を判断してください。判断に際しては、避難行動をとるタイミングを逸することのないよう、行政から提供される**警戒レベル相当情報**のほか、水位情報や画像情報等のリアルタイム情報等を確認し、災害発生危険性を認識してください。

お問合せ先

高知市 防災対策部 防災政策課
高知市丸ノ内1丁目7番45号 総合あんしんセンター5階
電話番号 088-823-9055 (直通)
E-mail : kc-080200@city.kochi.lg.jp



「CUDマークはNPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により、認証された印刷物、製品等に表示できるマークです。」